



サイバー犯罪対策通信

大阪府警察本部サイバー犯罪対策課

テレワークでも適切なパスワード管理を！

新型コロナウイルス感染症対策により、テレワークを実施されている企業が増加していると思われませんが、テレワークに使用するアカウントのパスワードは適正に管理されているでしょうか？
使い回しているパスワードを使用すると、アカウント情報の流出などの被害に遭う可能性があります！

●「ビデオ会議アプリ」とは？

テレワークの導入にあたり、「ビデオ会議アプリ」を導入している企業が増加しています。

「ビデオ会議アプリ」とは、「Web会議ツール」などとも呼ばれ、アプリケーション等をインストールすれば、パソコンやスマートフォン等の媒体を使用して、オンラインで会議等が行えるものです。

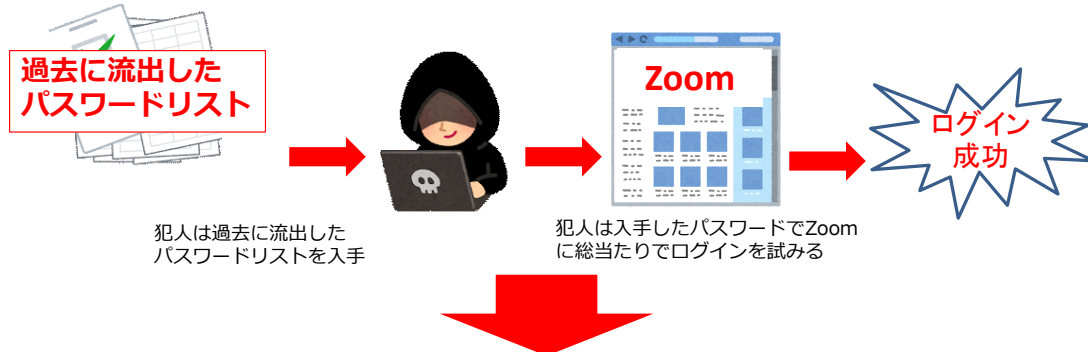
様々な種類が存在し、アプリケーションをインストールするだけでなく、無料で提供されているものが多数あるなど、利便性やコスト面のメリットがあります。

●アカウントのパスワード使い回しが原因で情報流出！

導入が簡単である一方、セキュリティ面もしっかりと対策をしておかないと、様々な犯罪被害に遭う可能性があります。

最近、「Zoom(ズーム)」というビデオ会議アプリが注目されていますが、同アプリのアカウント情報がダークウェブ上で不正に販売されていたという情報がありました。

これは、Zoomのセキュリティが破られたのではなく、全く別件で過去に流出したパスワードを入手した犯人が、同パスワードを総当たり的に利用してZoomのアカウントにログインを試みる、「パスワードリスト攻撃」を受け、ログインに成功したアカウントの情報が窃取され、販売されました。



ログインに成功したアカウントの情報が窃取され、ダークウェブ上で不正に販売

●パスワードは使い回さない！！

前記事例のポイントは、Zoomというアプリのセキュリティではなく、

パスワードを使い回していたというユーザ側のセキュリティの問題

です！！

「Zoom」は、最近注目されていることから、アカウントの流出が判明しましたが、その他のビデオ会議アプリの場合も例外ではありません。

今後、ビデオ会議アプリの普及に伴い、それを狙った犯行が行われる恐れは十分にあります。

パスワードの使い回しは絶対にやめましょう！



サイバー犯罪に関する相談を受け付けています！

「大阪府警察ホームページ」<https://www.police.pref.osaka.lg.jp/>